

総合経済対策(日本新生のための新発展政策)
に関する会頭コメント (2000 年 10 月 19 日)

景気が自律的回復に向かうかどうかの正念場を迎えているいま、着実な回復軌道に乗せるためには、時機を失することなく景気対策を速やかに実行するとともに、日本経済の構造改革を実現することこそが大事です。

このたび発表された総合経済対策は、ＩＴ国家戦略を提示するなど日本新生プランの具体化を図ろうとするもので大変評価が出来るものと思います。

情報基盤の整備などＩＴ革命の推進が盛り込まれておりますが、公正な競争を通じて諸外国に比べて高い通信料金が引き下げられるとともに情報産業の育成に全力投球して頂きたいと思います。

今後とも、行政改革、規制緩和を進めて頂き、そして小さな政府、国民が安心して暮らせる経済社会を早く実現して頂きたいと思います。

京都商工会議所
会頭 稲盛和夫